

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス企画総務部 広報課 広報担当

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 会議等に限らず、MTGや打合せ等でも極力紙を使用しない努力をするとともにメールやTeamsでの資料確認・決裁も活用する。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 職員一人一人が分別やごみ削減等3Rを意識するべく、MTG等で適宜声掛けを行う。	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 原則としてグリーン購入の適合品を購入し、適合品がない場合にも適合品への転換等を検討する。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP 3DOWN 【各取り組み】 エアコンによらない、扇風機等も活用した適切な室内温度管理を行う。	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議資料および印刷物の制作	大学案内等の各種広報物の校正作業による紙の削減及び制作冊子の印刷部数の適正数での発行を行う。今年度より広報委員会や周年事業関係の会議が増えるため、会議資料における紙資源の増加を防ぐ。	校正作業時の印刷部数を最小限にするとともにデジタル媒体等も活用し極力印刷する部数を減らす。会議の事前資料確認や事前説明、会議当日など、遠隔的な開催方法などと併せて紙による確認、配布数を減らす。	12.2 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 広報課卒業生・基金担当

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・課内での情報共有は、メールの添付資料等で行う。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・3Rから5Rへ意識を向ける。 ①Reuse (リユース) 再使用 ②Reduce (リデュース) 発生抑制 ③Recycle (リサイクル) 資源として再生利用 ④Refuse (リフューズ) 断る ⑤Repair (リペア) 直して使う	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・引き続き、グリーン購入の徹底を図る。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP 3DOWN 【各取り組み】 ・始業前、昼休憩時などの業務時間外は消灯を徹底する。	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
備品・物品管理	各所管で不要となった物品は、再利用するなど、物品の購入を必要最低限に抑える。	・安易に物を購入せず、YCU-Netの再利用物品コーナーの積極的活用を推進する。	12.5 	
印刷廃棄物の抑制	短期間の利用後に大量在庫が発生する印刷物の作成をなくす。	・寄附リーフレットなどは長期間利用可能なものを作成する。 ・印刷数は細かく見積り廃棄を最小限に止める。	12.5 	
環境負荷の軽減	移動の際は公共交通機関の利用100%を目指す。	・移動の際は原則、公共交通機関を利用する。	7.3 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス グローバル推進室

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・室内の情報共有時はメール添付で行う。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、削減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・各自極力ごみの出ない仕組み作りを行う。	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・消耗品、備品類発注の際はグリーン購入適合品有無を確認の上見積もり・決裁を取得する。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・空調使用時のブラインド使用 ・窓を開けこまめに換気を行う。	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
オンライン留学枠組み整備	COVID19の影響で渡航機会が制限される中、自宅より質の高い授業を受講できる教育の機会を与える。	・経済的負担を極力軽減したオンライン留学機会を提供する。	4.3 	
留学生受入	JICA等機関と連携し、日本で研究を希望する学生に教育の機会を与える。	・JICAプログラムを通じてアジア・アフリカ等からの留学生を受け入れる	4.3 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 企画財務課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・説明(会議)資料を簡潔にする。 ・全ての複写機にコピー用紙削減(単価等記入)のポスター掲示を行い啓発を促す。また、購入量についても各課にフィードバックを行い意識してもらおう。 ・打ち合わせでも、資料を印刷せず、メール等で資料を共有し、各自PCを持ち込む。 ・各部署に、zoom等Web会議の積極的な利用を働きかける。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、削減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・3Rから5Rへ意識を向ける。 ①Refuse (リフューズ) 断る ②Reduce (リデュース) 発生抑制 ③Reuse (リユース) 再利用 ④Repair (リペア) 修理 ⑤Recycle (リサイクル) 再生利用	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・全職員にグリーン購入について知ってもらう啓発チラシを作成する。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・始業前、昼休憩時などの業務時間外は消灯を徹底する。 ・打ち合わせ等退席時のPC電源オフ ・エアコン使用時の扇風機の併用	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
備品・物品管理	各所管で不要となった物品は、再利用するなど、物品の購入を必要最低限に抑える。	・安易に物を購入せず、再利用物品の積極的活用を推進する。	12.2 	
会議の運営	会議の運営に係る電力の消費や、コピー用紙の使用を最小限に抑える。	・会議室は極力同じ部屋を連続して使用(できるだけ執務室を使用)する ・ノートPC、タブレットの使用 ・紙配付資料の削減	7.1 12.2  	
財務会計システムの更新	令和3年10月の財務会計システム更新において、使用する回線を専用回線から事務用(基幹システム)回線に統一する。	・入力端末を事務用PCに集約し、財務会計システム専用PC(約90台)を廃止する。これにより、PC購入台数を削減するとともに、消費電力を抑える。 ・在宅テレワーク環境下での財務会計システム使用を実現可能にする。	7.3 12.2 8.5   	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 八景キャンパス 総務課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取組】 ・会議の資料共有については、ZOOMの画面共有機能を活用し、担当内の情報共有、資料保管についてはデータを活用し紙の使用を削減する。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、削減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取組】 ・再利用コーナーを設け、不要備品を有効活用する。 ・故障したものはすぐに捨てず修理を検討する。 ・ごみを正しく分別するため、ごみ箱のそばに分別表を用意する。 ・物品が必要な時に、今あるもので代用できるものがないか検討する。	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取組】 ・購入担当者がグリーン製品であることを確認、検討して購入する。 ・購入物品は長く使う。 ・不要となった場合は、可能な限りリユース、リサイクルし、廃棄せざるを得ないものは適切に処分する。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取組】 ・ブラインドの使用 ・扇風機の効率的な使用により、エアコン使用を抑える。 ・季節に合わせた服装をする。	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
各申請書等の電子化検討	YCU-net・文書管理システムの申請書を紙からオンライン化できるよう、手法検討を進める。	各課と連携し、担当だけでなく、各課で紙で運用されている申請書等の電子化を行い、紙資源の無駄を削減できるよう、手法を検討する。	12 	
新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症対策	R2年度に引き続き、法人内への注意喚起や対応方針の発出等を行い、感染症拡大防止に係る対応を実施。	3.8 	
工事	地球温暖化ガスの排出削減 工事において、建設機械は国土交通省が認定した排出ガス対策型を100%使用する。	・工事施工者に対して、建設機械については排出ガス対策型を使用することを依頼する。 ・建設機械の現場搬入時に、排出ガス対策型であることを確認する。	12.2 	
修繕、改修	環境への配慮を明確に伝える。	【各取組】 ・グリーン購入適合品の使用を仕様書に明記し、工事実施時点で適合状況を確認する。	12.2 12.5 15.1  	
施設の長寿命化	施設の点検等により必要な箇所に対応する。	【各取組】 ・建築物の劣化において、早期に修繕対応することで、大規模な修繕とならないようにする。	12.2 	
屋外清掃	委託先において、廃棄物の再利用を行う。また、薬剤散布による除草を行わない。	【各取組】 ・不要になったものを積極的に再利用する。 ・環境に負荷がかからないよう、薬品散布による除草を行わない。	12.5 14.1  	
エネルギーの節約	全キャンパス合計で、エネルギー使用量を3年間で、1%削減する。	【各取組】 ・教室、部屋の不在時消灯 ・冷温水機等のインバーター化 ・省エネ機器の導入 ・老朽化設備の更新 ・照明のLED化 ・掲示物の更新をし、再度啓発を行う。	7.3 12.2 	
スクラバー実験排水	敷地外に漏洩させない。	【各取組】 ・日常点検、教員への啓発・周知を行う。	14.1、14.2、6.3、12.4、12.5   	
テレワークの実践	シフト表による週一日単位でのテレワークを積極的に実施する。	【各取組】 ・1日1名以上のテレワークを実施することで、「コロナウイルス感染拡大抑止」、「働き方改革」、「通勤ラッシュ等の解決」に貢献する。	3.3 8.5 11.6   	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>




金沢八景キャンパス 企画総務部ICT推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 <p>【各取り組み】</p> <p>委託業者との打合せは基本的にZoomを使って行い。対面の場合にも、電子ファイルの事前送付を心がけ、紙資料の持参などは避けることを依頼する。</p>	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ、マイボトルの使用 丁寧に物を扱い、長く使用する 購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 <p>【各取り組み】</p> <p>不要になったPC・ディスプレイ・ケーブル類でまだ使えそうなものがある場合、パーツ交換等でメンテナンスして別用途にて再利用する</p>	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境管理研修にて職員への啓発 カタログ又は見積先に確認 見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 <p>【各取り組み】</p> <p>消耗品は必ずグリーン購入適合品を選ぶ</p>	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房期温度28℃、暖房期を19℃ 暖房用電気ヒーターの禁止 季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) 教室、部屋の不在時消灯 エレベーター使用時は2UP 3DOWN <p>【各取り組み】</p> <p>PCを一定時間操作しなかった場合にディスプレイの電源を切る設定にする</p>	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
払出しPCの再利用	在宅テレワーク用貸出PCを用意するにあたり、中古PCをメンテナンスして35台確保する。	業務用として動作に支障を来すようになった払出しPCを回収し、HDDからSSDに換装して初期化することで、リモートデスクトップ接続専用の貸出PCとして再利用できるようにする。	12.2 	
在宅テレワークの実践	様々な状況下であっても働きやすいように在宅テレワークの制度を積極的に活用する。	育児中等の職員が在宅テレワークで業務が行いやすいように役割分担、環境整備をする。	8.5 8.8 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 人事課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・執務室に不要なコピーの削減を呼び掛けるポスター掲示 ・OneDriveを活用し会議資料のペーパーレス化を進める	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・環境整備チームでのシュレッダー業務のPRと拡大	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・課内での周知徹底	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・ブラインドを降ろし直射日光を遮断(夏季) ・サーキュレーター等を活用	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
育児・介護制度の利用促進	教職員が育児・介護制度を利用しやすい職場環境を整える	・男性の育児休業制度のPRをし育児休業の取得を促進	5.4 8.5  	
働き方の見直し	超過勤務の縮減や休暇制度の利用促進により誰もが働きやすい職場環境を整える。	・在宅型テレワークによる柔軟な働き方の促進 ・出退勤管理システムで休暇の計画的な取得の呼びかけ	4.4 8.5  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 教育推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・使用状況のこまめな管理と分析 ・資料のデータ配信により印刷を削減	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・各所管で不要になった備品の再利用 ・文具・備品等の積極的な再利用・活用	12.2 12.5 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・新たな適合品に関する積極的な情報収集 ・整理整頓を行い、物品の重複購入を控える	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP 3DOWN 【各取り組み】 ・ブラインド、カーテンの効果的利用 ・パソコン、コピーの待機時省電力機能の設定	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
啓発への協力	海洋都市横浜うみ協議会での活動を通じ、海における環境保護活動に協力する。	【各取り組み】 ・海洋環境問題に関する講座開催、行事参画	14.3 	
教育・啓発	SDGs関連の授業・研修等の開催について、積極的な協力を行う。	【各取り組み】 ・授業科目にSDGs項目を掲載 ・SDGsに関するFD研修会を開催	4.4 8.8 10.2   	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 学生支援課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・課内での情報共有は、メールの添付資料等で行う。 ・カラーコピーは原則禁止。グラフ等を活用する場合は、白黒でも見やすい資料作りを行う。 ・裏紙を積極的に利用する。 ・課内ミーティングではZoomを使用している。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・個々人で廃棄物の分別を徹底する。 ・他部署で発生した不要備品等の再利用を進める。	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・引き続き、グリーン購入の徹底を図る。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・こまめに冷暖房等の運転・停止、廊下の消灯等を行う。	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
学生への啓発・指導	環境に配慮した取組・行動を学生へ啓発・指導する。	・環境に関する情報について、SNS等を活用し、学生へ周知・啓発を行う。 ・施設利用後、速やかに照明の消灯、空調の停止等を行うよう、節電への取組を学生に対し指導する。	7.3 12.2  	
学生と連携したSDGsの取組	学生と連携し、学内の更なる環境向上を図るとともに、SDGsの必要性を広めるため、学食におけるサステナブル・シーフードの導入を目指す。	・学内の課題(放置自転車等)解決に向け、学生自治会の中に学生視点での企画立案を行う専門部を新設し、学内環境の更なる向上を図れるようサポートする。 ・学生団体が企画した学食におけるサステナブル・シーフード導入の実現に向け、関係機関・団体、学内調整、資金確保等をサポートする。	12.8 14  	
学生への食の支援及びフードロス削減の取組	生活が厳しい学生に対し、食の支援を行うとともに、フードロスの削減を併せて推進する。	・関係機関・団体と連携し、コロナ禍で生活が厳しい自宅外生等の学生に対して、食料品を配付する。また、食の支援を推進することにより、フードロスの削減を併せて進める。	12.3 12.5 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス アドミッション課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入試広報活動について、可能なものはオンラインで行う。資料はデータでの送付を基本とすることで、紙の使用量を減らす。 裏紙の使用等、課内で積極的に声かけを行う。 	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ、マイボトルの使用 丁寧に物を扱い、長く使用する 購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルのラベル・キャップをはがして捨てる。 ゴミ箱の近くに分別表を貼り、正しい分別の促進を促す。 物を大事に使う。万が一壊れてしまった場合も、捨てずに修理を検討する。 	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境管理研修にて職員への啓発 カタログ又は見積先に確認 見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 定例裁裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品や備品について、適正な量が購入されているか、必要量を超えていないか確認する。 グリーン購入の適合品であるか、その都度必ず調べる。 	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房期温度28℃、暖房期を19℃ 暖房用電気ヒーターの禁止 季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) 教室、部屋の不在時消灯 エレベーター使用時は2UP 3DOWN <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 空調と扇風機を併用し、冷房の電力使用量を抑える。 階段使用の呼びかけを行う。 	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
オンラインでの業務遂行促進	ZoomやInstagramでの広報活動や、テレワークを推奨することで紙の使用や電力を抑える。	<ul style="list-style-type: none"> 広報活動や会議について、可能なものはZoomやInstagramなどオンライン開催で継続する。対面時に配付していた紙の資料も、メール添付することで使用量を削減する。 ZoomやTEAMSを活用し、テレワークを行うことで執務室内の消費エネルギーを減らす。 	7.3 12.2  	
紙や物へのリサイクルに取り組む	一人ひとりがごみを増やさず、物を活用する意識を持って行動をする。	<ul style="list-style-type: none"> 業務上、段ボールの使用量が多くなるため、捨てずに再利用する。 毎年使用する貼り紙やポスターにおいて、紙で印刷するものはラミネート加工を行うなど、保管して次年度も使用出来る状態にしておく。 	12.2 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 保健管理課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> コピー機前に月別使用枚数を掲示し、視覚化により枚数削減意識を高める。 目標値を超過しそうな場合は、朝礼・課内ミーティング等で周知する。 学生健康診断はWEB問診を実施し、受診者のみ問診票を印刷することにより、紙の使用量を削減する。 	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ、マイボトルの使用 丁寧に物を扱い、長く使用する 購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文房具在庫の定期的な整理整頓を実施し、適正量を管理する。 	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境管理研修にて職員への啓発 カタログ又は見積先に確認 見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーン購入について、課員への周知を課内ミーティング等で徹底する。 	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房期温度28℃、暖房期を19℃ 暖房用電気ヒーターの禁止 季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) 教室、部屋の不在時消灯 エレベーター使用時は2UP3DOWN <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症拡大防止のため定期的な換気を実施しつつ、効率的に冷暖房を使用する。 	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
受動喫煙防止	キャンパス内敷地内全面禁煙の実効性を高めるよう、啓発等を継続する。	<ul style="list-style-type: none"> 保健管理センターニュースや関連ポスター等の掲示による情報発信を行う。 各種会議・委員会で周知する。 	3.a 11.6  	
薬品在庫管理	保健室内の薬品の在庫を定期的に把握し、適量を管理する。	<ul style="list-style-type: none"> 薬品の漏えい、排水による汚染を起こさない。 	14.1 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 学術情報課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の使用状況を踏まえ、使用時期の目安を用紙箱ごとに貼付し、前年度実績を上回るペースでの使用を防止する。 会議のオンライン実施を促進し、資料のペーパーレス化に取り組む。 	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ、マイボトルの使用 丁寧に物を扱い、長く使用する 購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年1回更新のプラスチック製市民利用カードについて、再利用する運用へ変更を検討する。 	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境管理研修にて職員への啓発 カタログ又は見積先に確認 見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーン適合の有無について、定例決裁簿の何時に都度確認。 	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房期温度28℃、暖房期を19℃ 暖房用電気ヒーターの禁止 季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) 教室、部屋の不在時消灯 エレベーター使用時は2UP3DOWN <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓開け、扇風機での温度調整の促進。 図書館内照明の節電実施。 	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
SDGsの取組	図書館として積極的にSDGs関連の資料を集め、それらを活用した企画展示等を行うことで利用者のSDGsに対する意識向上へと繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> 学術情報センター・LLテーブルライブラリーでの環境関連資料の収書。 SDGsの中から特定の目標にテーマを絞り込んだ企画・取組の実施。 図書館の学生ボランティアである学生ライブラリースタッフによるSDGs啓発の取組の実施。 	4.7 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 研究・産学連携推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類からデータによる文書保管の推進 配付済み資料の持参 回覧の活用 紙配付資料の削減 <p>・コピー機前に月別使用枚数を掲示し、視覚化により枚数削減意識を高める。(令和2年度目標：68,170枚・7割以下：47,719枚)</p>	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、削減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイバッグ、マイボトルの使用 丁寧に物を扱い、長く使用する 購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分別の徹底 不要備品の再利用(机、棚等) 	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境管理研修にて職員への啓発 カタログ又は見積先に確認 見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品、備品以外の購入においても、環境配慮物品の調達を心がける 	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	<p>【必須取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷房期温度28℃、暖房期を19℃ 暖房用電気ヒーターの禁止 季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) 教室、部屋の不在時消灯 エレベーター使用時は2UP3DOWN <p>【各取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ブラインドの使用 空気攪拌(扇風機)機の併用 離席中におけるPCの省電力状態の徹底 	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の運営	新型コロナウイルス感染症対策及び移動時間の有効活用等を推進するため、各種会議については、Web会議・メール会議を積極的に取り入れるとともに、対面会議においても、PCやプロジェクター等を活用することにより、コピー用紙の削減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> Web会議・メール会議の積極的な導入 PC、プロジェクター等の活用 紙配付資料の削減 	7.1 12.2  	
働き方改革の実施	令和2年度に、新型コロナウイルス感染症対策等によって促進された環境整備と取り組みを進化させ、更なる教職員の柔軟な働き方につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> テレワークや時差出勤の推進 休暇取得の促進 決裁等におけるシステム化の導入 	8.5 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 研究基盤課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・配布済み資料の持参 ・回覧の活用 ・eラーニングによる説明会の実施	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・不要備品の再利用(机、棚等) ・再利用物品コーナーでの活用	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・消耗品、備品以外の購入においても、環境配慮物品の調達を心がける	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・ブラインドの使用 ・空気攪拌(扇風機)機の併用 ・離席中におけるPCの省電力状態の徹底	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
会議の運営	各種会議の運営をTV会議、PC、プロジェクターを活用し効率的に行うことで、コピー用紙の使用を最小限に抑える。	・PC、プロジェクターの活用 ・紙配付資料の削減 ・WEB会議(Zoom、Teams)の活用	7.1 12.2  	
研究環境の整備	研究棟のコピー機利用状況を把握し、経費削減に努めるよう教員へ周知する。退職教員の研究機器、資料等の廃棄を行い、研究環境の整備を行う。	・研究棟コピー機の消耗品(用紙)は在庫を定期的に確認し、必要数を発注することで経費削減に努める ・研究棟の不要機器や資料の整理・廃棄を進める	9.1, 9.4 12.2, 12.5, 12.7  	
働き方改革の実施	研究費執行に係る事務の効率化を図ることで、教員の研究時間を確保し、研究支援基盤の充実を図る。	・必要書類やフローの見直し ・システム導入検討	7.3 8.3  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

金沢八景キャンパス 教員

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取組】 ・講義、演習用教材と会議資料はTeamsのファイル機能などを使用	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取組】 ・レジ袋や割りばしの利用を控える	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取組】 ・国際総合科学群教員会議での周知	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP 3DOWN 【各取組】 ・研究棟内の廊下、トイレのこまめな節電	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
環境政策に関する研究への取り組み	研究成果を公開し、本学の環境管理にも役立てる。	・論文発表、Researchmap等で公表。	6.1・6.3 7.2・7.3・7.6 13.1・13.6 14.1・14.2 15.1~15.7     	
海洋環境に関する研究への取り組み	研究成果を公開し、本学の海洋環境への取り組み姿勢を示す。	・論文発表、Researchmap等で公表。	13.1・13.6 14.1・14.2  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

教育推進課 鶴見C担当 鶴見C事務室

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・印刷時の必要性の再確認を徹底 ・会議のオンライン化による紙配布資料の廃止 ・情報共有にはメールを積極的に活用	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・再利用物品コーナーの活用	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・市大・理研共催の一般公開イベント時、グリーン購入調達率100%を目指す	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・退室時の空調の消し忘れ防止の啓発 ・老朽化した機器の更新による省電力化	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
教育・啓発	廃棄物・電力使用量等の積極的な削減に取り組むよう啓発をする。	【各取り組み】 ・教育・研究活動を通じて、ごみの分別・節電等について啓発を行う。 ・キャンパス内でメールなどを活用し、定期的に周知を行う	7.3 	
施設管理・修繕等	環境に対する負荷の削減 工事等において環境に対する配慮ができているようにする。	【各取り組み】 ・仕様書に盛り込むとともに業者へ指導する	14.1 15.1  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1 (第8条関係)

<環境管理システム 令和3年度 目標設定・振り返りシート>

教育推進課 舞岡キャンパス担当

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和2年度目標の7割以下を目標とする。	【必須取組】 ・両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷 ・会議や打合せはタブレット、プロジェクター、ノートパソコンを使用 ・ZOOM・ビデオ会議の積極的な活用 【各取り組み】 ・担当内共有資料のデータ上共有。 ・印刷の必要性の再確認を徹底するよう、担当内ミーティング等で啓発する。	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	3Rの意識を継続的に持ってもらうため、縮減した分別ボックス数を継続し、廃棄物と資源化物の総量が令和元年度実績を越えないようにする。	【必須取組】 ・マイバッグ、マイボトルの使用 ・丁寧に物を扱い、長く使用する ・購入するときは必要性を十分検討し計画的に行う。 【各取り組み】 ・事務室及び各研究室で生じた不要備品の再利用を行う。 ・分別方法について所内周知を行い、廃棄物の分別を徹底する。	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・先方の書式で記入ができない場合は自ら確認して記入。 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック。 【各取り組み】 ・消耗品、備品以外の購入においても、環境配慮物品の調達を心がける ・グリーン購入について定例決裁時に都度確認し、適合品を意識する。	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	過去5年間の平均電力使用量より1%削減する(令和2年度実績値を除く)。舞岡キャンパスは令和元年度実績以下とする。	【必須取組】 ・冷房期温度28℃、暖房期を19℃ ・暖房用電気ヒーターの禁止 ・季節に合わせた服装(夏はネクタイ、ジャケット使わない、冬は防寒用アンダーウェアを着用) ・教室、部屋の不在時消灯 ・エレベーター使用時は2UP3DOWN 【各取り組み】 ・ブラインド使用による、所内温度上昇の防止(夏季) ・蛍光灯のLED灯化	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs 目標ターゲット	振り返り
啓発	研究所広報・地域貢献活動を通じ、木原生物学研究所の研究内容・取り組みを発信することで、気候変動、環境保護に係る啓発を行う。	・研究所ウェブサイトのコンテンツ整備・充実 ・SNSや情報誌等のメディアを通じた自治体等外部との連携。	4.4 13.3 17.17   	
教育・研究活動 支援	光熱水費使用量の削減に積極的に取り組むよう啓発をする。	・光熱水費使用状況を月次単位で確認し、分析を行う。 ・掲示、メール等により定期的に周知を行い、教育・研究活動において、電気、ガス、水道使用削減に取り組む。	7.3 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				